教育・研究の力強い歩みを未来に繋ぐ

京都大学は、1897年6月に、京都帝国大学として設立されました。
明治のこの時期、我が国に官立の大学は東京に一校しかなく、単に「帝国大学」と呼ばれ、
日本が近代国家として必要な官僚や技術者などの人材育成を目的とするものでした。
しかし急速に西欧の学術や文化の導入が進むに伴い、
我が国でも独自に学術研究や高等教育を発展させるべきであるという機運が高まり、
1897年の勅令によって、二校目の帝国大学として京都帝国大学が設立されました。
この背景には、「政治の中心から離れた京都の地に、自由で新鮮なそして本当に真理を探求し
学問を研究する学府としての大学を作る」という構想があったと言われています。

近年、私たちを取り巻く世界はますます複雑さを増しており、
これに対応する学術や科学もこれまで以上に新しい研究領域の開拓と飛躍を必要としています。
京都大学は、これまでの教育・研究の力強い歩みを確実に未来に繋ぎ、
一層社会に貢献する大学を目指してまいります。

※本冊子は、2026年10月1日に立川康人総長が就任したことに伴い、記載内容を一部更新して発行したものです。

表紙：百周年時計台記念館の時計塔
大学のシンボル、「時計台」と呼ばれ親しまれるこの建物は、武田五一の設計により1925年に誕生しました。1997年の創立百周年を記念して最新の免震構法を取り入れて改修され、2003年に百周年時計台記念館として生まれ変わり、高くそびえる時計塔は百年近くの間、京都大学の歴史を見守ってきました。

広報誌「紅萠（くれなゐもゆる）」第41号（2022年春号）では、
普段入ることのできない時計塔の内部についても詳細を紹介しています。
www.kyoto-u.ac.jp/kurenai/202203/shisetsu/index.html

Contents

3 基本理念
4 ご挨拶
5 京都大学の歩み
7 数字で見る京都大学
9 京都大学が目指すもの
9 国際卓越研究大学として ―世界から多様な研究人材が集う知の拠点へ―
11 指定国立大学法人としての取組
12 DEIBの推進 ―多様性を力に変え未来を拓く―
13 国際連携 ―世界トップレベルの大学・研究機関との戦略的な学術連携―
17 京都大学の今
17 大学の動きを知る -KyotoU News-
21 最新の研究成果を知る -Latest research news-
22 教職員・学生を知る ―ザッツ・京大―
23 最先端と伝統の施設を知る
25 栄誉
27 組織
27 組織図
28 組織（概要）／総長・理事／監事
29 学部
31 大学院
34 附置研究所
35 教育研究施設等
37 研究所・附属研究施設等位置図
39 産官学連携 ―未来創造と社会課題の解決に貢献―
40 社会連携 ―京都大学のアウトリーチ―
41 寄附講座
43 包括連携協定
44 大型採択事業等
45 発明・特許
46 財務状況
47 キャンパス
47 アクセス
49 キャンパスマップ
55 附属病院・総合博物館・図書館
57 アカデミックカレンダー
58 刊行物・Webサイト